

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	AKIDSあべの		
○保護者評価実施期間	令和8年1月15日		～ 令和8年2月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	79	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	令和8年1月15日		～ 令和8年2月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画に基づき、運動を通して五領域の各側面から支援を実施している。 また、児童が不安にならないように保護者様が常に見学できるスペースを設けている。	児童の特性に応じた支援が行えるよう、職員間でケース検討を行い、知識や支援方法の共有を通して専門性の向上を図っている。見学スペースには地域のイベント等が共有できるようにパンフレットを置いている。	研修への参加を通して、発達特性や行動理解に関する知識を深め、専門性の向上に取り組んでいる。
2	マンツーマン指導と小集団での活動による療育の実施。	マンツーマンで関わることで、児童の行動や反応を丁寧に観察し、その都度支援方法を調整することができ、より個別性の高い支援につながっている。	興奮や衝動性が高まった際にも、マンツーマンで関わることで早期に変化に気づき、安全確保や行動の切り替えを図ることができている。また、特に衝動性が高い児童にはマンツーマン指導と補助的指導員も療育に参加している。
3	医療機関への相談を受け付け、医療的視点を踏まえた支援につなげられるよう連携している。	医師をはじめとする各分野の専門家と連携して調査研究を行っている。そこで得られた最新知見は支援の実施へ活かしている。また、保護者様からの不安・問題を相談し医療の観点から医師・専門家がQ&Aとして回答している。	学会・医学会にて研究成果を発表している。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	自己評価の質問が理解できていない職員がいる。	新入社員には経験値・資格・理解度に差がある。	自己評価終了後勉強会を開き、常に研修等を行い、日ごろの細かな疑問を解決していく。
2	パニック時等に個別で対応する部屋がない。	構造的スペースが難しい。	パニック時の個別での対応について専門家と一緒に検討する。
3			

公表

児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名 AKIDSあべの

公表日 令和8年 3月 1日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7			
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		視覚支援を用いて部屋のスペースをわかりやすくしています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		毎日床と運動器具、ベンチの掃除と消毒を行っています。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	児童によってパーテーションやマットを使用して個別の空間を作る工夫をしています。	個別で運動療育を行っていますが、個別の部屋はありません。
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7		指導員全員が参加する支援会議の時間を設けています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	2		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		従業員が使用できる運営本部への相談窓口が設置されています。施設内では朝礼や支援会議で意見交換を行っております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	5		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	1	年間スケジュールで法定研修を行っているほか、外部研修を受ける機会も提供されています。	
適切な支援の提	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7			
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7			
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7			
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1		
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7			

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		四季を感じられるイベントを月ごとに実施し、楽しく活動に参加できるよう工夫して療育プログラムを構成している。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7		集団活動を行う時間を設けています。状況や特性に応じて対応しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		終礼で共有し、別途支援会議を開いて意見交換を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		療育を行っていない指導員が第三者視点で記録を行い、担当者が加筆・修正を加えることで、主観に偏らない多角的な評価を行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1		
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	—	—		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	—	—		
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	—	—		
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6	1	自立支援協議会に参加し、地域との連携を強めています。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	6		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7			
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	5	指導員や管理者を經由し、連携医師へ相談できる窓口があります。		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	4		ご兄弟での同時支援も多く利用されています。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	1		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		7		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			各種マニュアルはHPにて公表しております。保護者の方がいつでも確認できるよう見学席に提示する予定です。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7			
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1		避難経路を見学席に貼り、周知しています。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	1		該当児童はいませんが、計画書に記載しています。	

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日: 2026年3月1日

事業所名: 児童発達支援 AKIDSあべの

対象人数(保護者)57人 回答者数 12人 回収 21.1%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	1				
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	12					
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12					
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12					
	⑥	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12					
	⑦	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	12					
	⑧	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12					
	⑨	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12					
	⑩	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12					
	⑪	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	1	2	3		現在は地域交流がないので今後検討していきたい。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12						
	⑬ 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12						
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6		1	5		あべの区役所からや地域での研修等の情報を見学スペースの柵のファイルの中に入れてありますので確認いただけるように分かりやすくする。	
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	12						
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	1				6ヶ月に1度のモニタリングや毎回利用時のフィードバックにて共有やご相談助言等をさせていただいていますが、今後は何か気になったりご相談はないか確認するようにします。	
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12						
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。				3	9		現在、ごきょうだいでの利用が多くあり、ごきょうだいがペアになって活動することもあります。
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12						
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12						
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9				3		自己評価等ホームページに掲載されています。また、インスタグラム行っていますので見学スペースにQRコードを掲示いたしますのでご確認いただくと幸いです。
	㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15						

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10			2		各種マニュアルを見学スペースに置きいつでも観覧できるようにいたします。
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5			7		避難訓練は年に2回行われており避難経路も掲示しておりますのでご確認の程よろしく願います。
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11			1		設備等安全確認は定期的におこなっています。
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	1		1		事故発生時すぐに児童のご家族さまへ状況説明を行っているが他者にはしていない。
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	12					
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	1				支援の向上をはかり、またイベント等で運動意欲(利用意欲)を高めれるようにしていきたい。
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	12				子どもが先生の指示を聞いて動けるように、少しずつ変わってきたように思います。いつもありがとうございます。今後もよろしく願い致します。	

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	AKIDS桜宮		
○保護者評価実施期間	令和8年1月15日		～ 令和8年2月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	79	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	令和8年1月15日		～ 令和8年2月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画に基づき、運動を通して五領域の各側面から支援を実施している。また、児童が不安にならないように保護者様が常に見学できるスペースを設けている。	児童の特性に応じた支援が行えるよう、職員間でケース検討を行い、知識や支援方法の共有を通して専門性の向上を図っている。見学スペースには地域のイベント等が共有できるようにパンフレットを置いている。	研修への参加を通して、発達特性や行動理解に関する知識を深め、専門性の向上に取り組んでいる。
2	医療機関への相談を受け付け、医療的視点を踏まえた支援につなげられるよう連携している。	医師をはじめとする各分野の専門家と連携して調査研究を行っている。そこで得られた最新知見は支援の実施へ活かしている。また、保護者様からの不安・問題を相談し医療の観点から医師・専門家がQ&Aとして回答している。	学会・医学会にて研究成果を発表している。
3	1枠少数制でマンツーマン指導と小集団での活動による療育の実施。	マンツーマンで関わることで、児童の行動や反応を丁寧に観察し、その都度支援方法を調整することができ、より個別性の高い支援につながっている。	興奮や衝動性が高まった際にも、マンツーマンで関わることで早期に変化に気づき、安全確保や行動の切り替えを図ることができている。また、特に衝動性が高い児童にはマンツーマン指導と補助的指導員も療育に参加している。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	自己評価の質問が理解できていない職員がいる。	新入社員には経験値・資格・理解度に差がある。	自己評価終了後勉強会を開き、常に研修等を行い、日ごろの細かな疑問を解決していく。
2	パニック時等に個別で対応する部屋がない	構造的スペースが難しい。	パニック時の個別での対応について専門家と一緒に検討する。
3			

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名	AKIDSあべの				公表日	令和8年 3月 1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		マンツーマン支援を行っています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		毎日運動器具や床、ベンチの消毒と清掃を行っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	2		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	6		第三者評価は実施していません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	1	外部コーチを招き学校体育種目の補助研修が実施されました。	
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		毎日の朝・終礼時や支援の空き時間に会議の時間を設けています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		計画書完成後に全職員に共有し、支援に入る前に計画書を確認してから運動プログラムの構成を考えて支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1	契約時に発達検査等を持参していただいています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		四季を感じられる月ごとのイベントを開催し、楽しく活動に参加できるよう工夫しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		組み合わせた活動を必ず行っていますが、状況に応じて対応しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		利用者様自身で活動内容や目標を決定する機会を提供しています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	2	1名未回答 保護者様から学校で行っている種目の共有等を支援に取り入れています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2	1名未回答 保護者様から要望があればいつでも情報共有ができる対応をしています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1	1名未回答 前例はありませんが、ご要望があれば対応いたします。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1	自立支援協議会にて連携を図っています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		7		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	2	阿倍野区の自立支援協議会に参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2	指導員や管理者を経由して提携医師等に困りごとを相談できる窓口があります。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	4	3	ご兄弟を同じ枠で支援を行うことがあります。	父母の会、保護者会の開催は行っておりませんが、ご要望があれば検討いたします。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	1		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		7		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2	おやつ提供は基本的にございませんが、契約時にアレルギーの有無の聞き取りを行っております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		HPIに掲載しています。	保護者の方がいつでも目を通せるよう見学席に掲示する予定です。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1	避難訓練の実施や、避難経路の図を見学席に張り出しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		報告書を作成し、職員がいつでも確認できるように保管してあります。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	1	対象児童はいませんが、計画書に記載しています。		

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日: 2026年3月1日

事業所名: 放課後等デイサービス AKIDSあべの

対象人数(保護者)53人 回答者数 15人 回収 28.3%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	3			もう少し部屋が広ければいいなと思います。 人数によっては狭く感じることもある	構造上スペースを広げることができませんが、他児が欠席なので広くスペースが取れる時は、大きく動かせる運動を取り入れている。
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	15					
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	1		1		視覚支援を用いて個別スペースの線を引いて部屋と見立てた「猫の部屋」に猫のイラストを掲示してる。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14			1		口にした器具等に関して使用后すぐに消毒をしている。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑤ こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が 受けられていると思いますか。	14	1				
	⑥ 事業所が公表している支援 プログラムは、事業所の提供 する支援内容と合っている と思いますか。	15					
	⑦ こどものことを十分に理解し、 こどもと保護者のニーズや課題が 客観的に分析された上で、放課後等 デイサービス計画(個別支援計画) が作成されていると思いますか。	15					
	⑧ 放課後等デイサービス計画には、 放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき 支援」の「本人支援」、「家族支援」、 「移行支援」で示す支援内容から こどもの支援に必要な項目が適切に 設定され、その上で、具体的な 支援内容が設定されている と思いますか。	14				1	「本人支援」「家庭支援」「移行支援」は 個別支援計画に必ず記入していますが、 今後のご説明を具体的に分かりやすく していきます。
	⑨ 放課後等デイサービス計画に沿った 支援が行われている と思いますか。	15					
	⑩ 事業所の活動プログラムが 固定化されないよう工夫 されている と思いますか。	15					
	⑪ 放課後児童クラブや児童館との 交流や、地域の他のこどもと 活動する機会がありますか。	1	3	2	9		AKIDSあべのでの地域交流は現在 ありません。今後は検討していきたい。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	1				契約時に別紙にてわかりやすく利用料金を掲載してご説明後サインをいただいておりますがご質問等することを確認いたします。
	⑬ 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15					
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	4	1	8		現在、(ペアレント・トレーニング等)の研修会がないので今後は検討していきたい。
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14	1				
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14			1		6ヶ月内に1度のモニタリングと利用時のフィードバックにて支援内容の共有やご相談をお受けしてのご相談くださいませ。
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15					
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		4		11		ごきょうだいでのご利用も多く、同じ時間帯で、ごきょうだいでペアを組んで等の運動等を行っています。
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	1		1		AKIDSでは、事業所と専門職員・医師との連携を行っておりますので医学的視点からもご相談を受け付けております。
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15					
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9	1	1	4		ホームページやインスタグラム等を発信しております。
㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15						

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	1		3		今後は、マニュアルを見学スペースに置きいつでも観覧できるようにする。
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5		2	8		避難訓練は年に2回行い、避難経路は見学スペースに掲載しております。
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	2		1		設備等定期的に安全確認をおこなっております。
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13			2		利用中のケガに関してはフィードバックにてご説明を行っております。
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	15					
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	15					
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	15					